

## ～保健医療福祉～

人口の減少や少子高齢化の進行のほか、生活習慣病の増加など疾病構造の変化、世帯の小規模化や独居高齢者の増加など世帯構造の変化、さらには、住民の価値観やライフスタイルの変化に伴うニーズの多様化など、保健医療福祉を取り巻く環境は著しく変化しています。

このような中で、保健医療福祉に関する各種計画に基づき、「地域を支える医療対策の推進」や「子育てや学びの環境づくり」「高齢者や障がいのある方々もいきいきと暮らせる共生社会の創造」「生活困窮者の生活保障と自立に向けた環境作り」など、“安心して心豊かに暮らすことのできる地域社会の実現”に向けて、地域の実情に応じた保健医療福祉施策を総合的に推進することとしています。

### 釧路総合振興局の取組① 医療提供体制の構築・推進

地方・地域センター病院である市立釧路総合病院をはじめとする公的医療機関や、民間医療機関において、施設・設備の充実が図られており、専門性の高い領域を含めた医療サービスが提供されているとともに、平成21年に運航開始したドクターヘリは、広い道東圏において、重篤救急患者の救命に大きな役割を果たしています。

また、今後の人口構造・疾病構造の変化に対応し、高度な医療やリハビリテーション、在宅医療に至るまで切れ目なくバランスの取れた医療提供体制を構築するため、平成28年12月に「北海道地域医療構想」を策定するとともに、平成30年9月に新たな「北海道医療計画釧路地域推進方針」を策定したところであり、病気になってもできるだけ身近な地域で医療を受けることができる体制づくりを進めています。



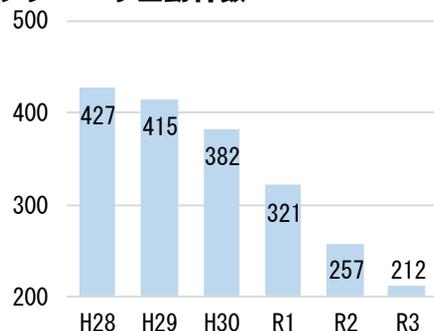
### ■管内の医療施設数

(単位：箇所)

区分	病院	診療所	歯科診療所
釧路市	17	85	84
釧路町	0	12	9
厚岸町	1	2	5
浜中町	0	3	2
標茶町	1	2	2
弟子屈町	2	7	3
鶴居村	1	1	1
白糠町	0	6	4
管内計	22	118	110

【出典：保健行政企画総務課（令和5年2月現在）】

### ■ドクターヘリ出動件数



【出典：道東ドクターヘリ運航調整委員会実績報告書】

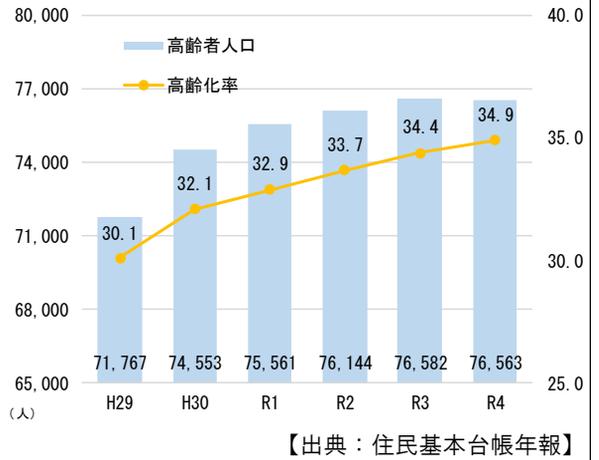
釧路総合振興局  
の取組②

高齢者保健福祉、介護

「団塊の世代」が75歳を迎える2025年に高齢者（65歳以上）人口がピークとなることが見込まれ、地域の状況も大きく変化していくことが想定されています。

「第8期北海道高齢者保健福祉計画・介護保険事業支援計画」では、地域のニーズに応じた質の高いサービス提供体制を整備するとともに、豊富な知識や経験を有する高齢者の方々の活躍と生活基盤の充実を支援し、医療、介護、予防、住まい、生活支援サービスを切れ目なく提供する地域包括ケアシステムの一層の推進を目指すこととしております。

■管内の高齢者人口及び高齢化率の推移

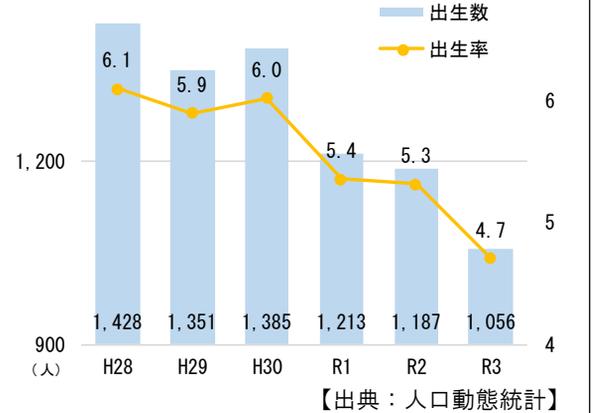


釧路総合振興局  
の取組③

少子化対策

少子化が進行する中で、「安心して子どもを産み育てることのできる環境」、「子どもが健やかに成長できる環境」の二つの環境づくりを進めるため、結婚、妊娠・出産、子育てや子どもの成長を応援する気運の醸成を図りながら、結婚支援や保育サービス等子育て支援の充実などに努めています。

■管内の出生数及び出生率  
(対人口千人)の推移

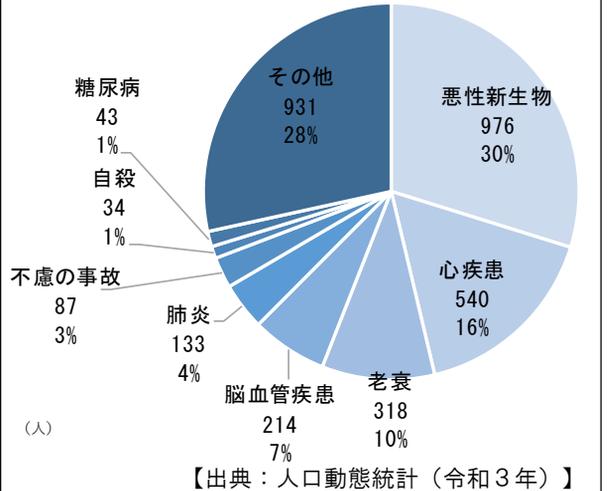


釧路総合振興局  
の取組④

健康づくり

「健康寿命の延伸」と「健康格差の縮小」をめざして策定されている『北海道健康増進計画（平成25～令和4年度）』の中間評価を踏まえ、平成30年度、新たに『釧路圏域健康づくり事業行動計画（アクションプラン）』を策定し、食生活・運動・喫煙など生活習慣の改善、がん・糖尿病などの発症予防・重症化予防及び社会環境の整備に向け、住民の方々と関係機関・団体などが協働で取り組む健康づくり運動を推進しています。

■管内の主要死因別割合



## 障がい者福祉

北海道では、平成21年4月に制定された「北海道障がい者条例」に基づき各種施策を進めており、平成24年10月には「障害者虐待防止法」が施行され、虐待の未然防止や早期発見、迅速な対応等の適切な支援を行うため、地域における協力体制の整備を図っています。

また、平成28年4月より障害者差別解消法が施行、令和3年5月には同法の一部が改正（令和6年4月施行予定）され、行政機関に加え、民間業者にも合理的配慮の提供が義務づけられることから、障がい者への配慮等について普及・啓発に努めています。

## 食品衛生、感染症対策

食中毒などの未然防止を図るため、食品営業施設等に対する監視指導や、HACCP制度化による自主衛生管理の推進を支援するほか、違反食品の排除等に関する指導を行っています。

また、ノロウイルス等感染性胃腸炎や腸管出血性大腸菌、インフルエンザ等の感染症について、未然防止や迅速な対応等のために関係機関と連携し、速やかに情報収集を行うとともに、地域的な流行実態の的確な把握や、まん延防止に努めています。

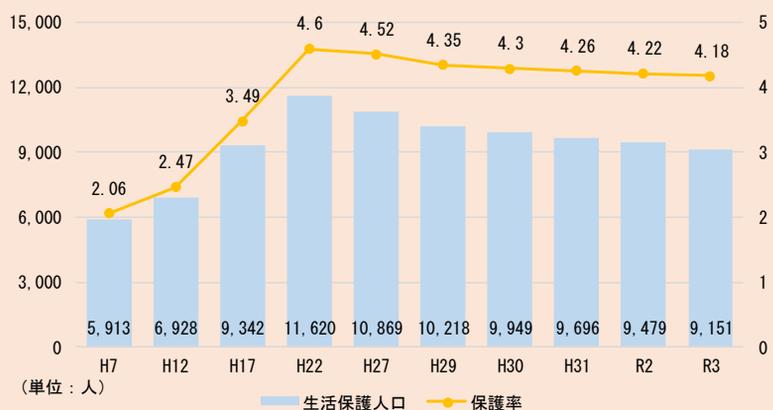


食品営業施設監視の様子

### ●生活保護

管内の保護の動向は、昭和45年代以降の炭鉱閉山及び漁業規制などによる地域経済の悪化により保護率が上昇し、昭和59年にはピークに達しました。その後景気が好転したことにより、平成6年度まで減少を続けるも、平成7年度からはバブル崩壊後の景気低迷により増加に転じ平成25年2月には、過去最高を記録しました。その後は、現在まで徐々に減少傾向にあります。

### ■管内の生活保護人口及び保護率の推移



【出典：社会福祉課】

## ～防災・消防～

### ●防災

管内は、全国有数の地震多発地帯にあり、特に沿岸地域は、令和2年4月に国が公表した「日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震モデル」において、20m以上の津波が発生する可能性があるとしており、地震・津波への対策が急務となっています。

このほかにも、毎年、台風や大雨、暴風雪などによる災害が発生しています。

また、気象庁が常時観測火山（全国50火山/道内9火山）としている釧路市の雌阿寒岳と弟子屈町のアトサヌプリがあり、24時間体制で観測・監視が行われています。

### ●消防

管内の消防体制は、3消防本部の消防職員と8消防団の消防団員で組織されています。

火災だけでなく様々な災害から、地域住民の生命・財産を守るためにも、施設・装備の充実や体制の強化が行われています。

また、救急救命活動においては、救命率向上のため、高規格救急自動車や資機材の充実、救急隊員の教育訓練などに取り組んでいます。

### ■管内の消防管轄



### 釧路総合振興局 の取組

### 防災訓練・防災教育

釧路総合振興局では、災害への対応力の向上や消防・警察・自衛隊などの関係機関との連携強化のための各種訓練を行っています。

また、地域の防災力強化や住民の防災意識向上のため、楽しみながら防災について学ぶ「防災学ぶランドinくしろ」や「避難所運営ゲーム北海道版（D oはぐ）」などの防災啓発・教育を行っています。

#### ■防災訓練



#### ■防災学ぶランドinくしろ



#### ■防災教育



### ■北海道防災情報メール

気象台が発表する大雨、洪水等の警報・注意報や、北海道内で観測された河川水位など最新の防災情報が配信されるサービスです。

●URL: <https://mail.bousai-hokkaido.jp/>



登録用QRコード  
※QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です

## ～文化・スポーツ～

### ●芸術・文化活動

くしろ蝦夷太鼓、厚岸かぐらや白糠駒踊りなど、各地域の郷土芸能の継承に加え、アイヌ文化の保存と伝承活動など釧路の風土に根ざした個性豊かな芸術・文化活動が行われています。特に、北海道くしろ蝦夷太鼓保存会は、これまでに3度の国立劇場での公演や東京サントリーホールでの単独公演、海外でも多数の講演を実施、また、北海道文化賞のほか、太鼓団体では全国初の地域文化功労者として、文部科学大臣から表彰を受けるなど、北海道の文化活動の振興に寄与しています。

そのほか、各市町村、関係団体及び市民グループ主催による音楽会や演劇をはじめ、釧路の豊かな自然を題材に、四季折々の美しい風景や冬の厳しい姿をイメージした絵画や写真などの創作活動も盛んであり、住民が主体となった多種多様な文化芸術活動が展開されています。

### ●スポーツ活動

スケート競技を中心にウィンタースポーツが盛んに行われており、特にアイスホッケーでは、社会人や小中学校生のチームが活動しているほか、オリンピック日本代表に選出される女子選手もいるなど、多くの道民が活躍しています。

夏には、乗馬やカヌーなど広大で豊かな自然を満喫することのできるスポーツも活発に行われているほか、冷涼な気候を求め、全国から多くの競技者が合宿に訪れ、体力、技術の向上に取り組んでいます。

### 釧路総合振興局の取組

### 「くしろ地域の食材」を活用した新たな魅力創出

スポーツ合宿の誘致を促進し地域活性化を図るため「くしろ地域の食材」を活用した競技者のための食事メニュー「くしろアスリート食」の開発など新たな魅力を創出する取組を行っています。

### ■文化財（国指定）

種別	名称	所在地	指定年月日
重要文化財	正行寺本堂	厚岸町梅香	H4. 1. 21
重要文化財	蝦夷三官寺 国泰寺関係資料	厚岸町湾月	H17. 6. 9
特別天然記念物	タンチョウ	地域を定めず (主な生息地：北海道)	S27. 3. 29
特別天然記念物	阿寒湖のマリモ	釧路市阿寒町	S27. 3. 29
天然記念物	霧多布泥炭形成 植物群落	浜中町	T11. 10. 12
天然記念物	春採湖の ヒブナ生息地	釧路市春採	S12. 12. 21
天然記念物	大黒島海鳥繁殖地	厚岸町大黒島	S26. 6. 9
天然記念物	和琴ミンミンゼミ 発生地	弟子屈町和琴	S26. 6. 9
天然記念物	釧路湿原	釧路町・標茶町・鶴居村	S42. 7. 6
重要無形 民俗文化財	アイヌ古式舞踊	釧路市・弟子屈町 白糠町・釧路市阿寒町	S59. 1. 21
史跡	春採台地竪穴群	釧路市春湖台	S10. 12. 24
史跡	東釧路貝塚	釧路市貝塚	S45. 7. 22
史跡	国泰寺跡	厚岸町湾月	S48. 10. 29
史跡	北斗遺跡	釧路市北斗	S52. 7. 14
史跡	釧路川流域 チャシ跡群	釧路市・釧路町 標茶町・弟子屈町	H27. 3. 17
登録有形文化財	正行寺鐘樓	厚岸町梅香	H21. 8. 7

### ■文化財（道指定）

種別	名称	所在地	指定年月日
天然記念物	厚岸床澤沼の ヒブナ生息地	厚岸町床澤	S47. 4. 1
有形文化財	太田屯田兵屋	厚岸町太田	S49. 2. 28
有形文化財	円空作観音像 (1軀)	釧路市米町	S52. 3. 11
史跡	厚岸神岩岩跡 及び竪穴群	厚岸町神岩	S41. 7. 7
無形民俗文化財	釧路鳥取 きりん獅子舞	釧路市	R2. 5. 19



釧路市内でのスポーツ合宿（実業団）



くしろアスリート食

## ● 北海道遺産

次の世代へ引き継ぎたい有形・無形の財産の中から、北海道民全体の宝物として選ばれたのが「北海道遺産」です。北海道の豊かな自然、北海道に生きてきた人々の歴史や文化、生活、産業など、各分野から道民参加によって選ばれました。

平成13年10月22日に第1回選定分25件、平成16年10月22日に第2回選定分27件、第3回選定分は、平成30年11月1日に15件、第4回選定分には「北海道遺産20周年」を好機と捉え6件が、令和4年10月22日に決定・公表され、総計74件の北海道遺産が誕生しています。



私たちは、  
次の世代に何を遺せるのか  
北海道の宝物、  
そして未来への資産…

## ■ 釧路管内の北海道遺産

### ★霧多布湿原（浜中町）

厚岸霧多布昆布森  
国定公園エリアに  
ある、多種多様な  
植物や野鳥が観測  
できる、学術的に  
も貴重な湿原▶



### ★北海道集治監 釧路分監（標茶町）

1885年に建設さ  
れ、重大犯罪人隔  
離や硫黄山開発な  
ど、北海道初の初  
期インフラ整備等  
を担った庁舎▶



### ★摩周湖（弟子屈町）

阿寒摩周国立公園  
エリアにある、世  
界有数の透明度と  
乳白色の霧の風景  
で知られる「神秘  
の湖」▶



### ★蝦夷三官寺（厚岸国泰寺）（厚岸町）

蝦夷地で死亡した  
和人の葬儀とアイ  
ヌ民俗への仏教布  
教のため、江戸幕  
府が1804年に建  
立した寺院▶



### ★釧路ラーメン

細ちぢれ麺と魚介  
ベースのスープで  
あっさりとした醬  
油味が基本のラー  
メン▶



### ★北海道の簡易軌道（鶴居村ほか）

大正末期から昭和  
40年代の約50年  
間、人々や農産物  
を運び、地域の発  
展に大きく貢献し  
た鉄道遺産▶



## ～教育～

急速な技術革新や人口減少により教育環境が変化する状況の中で、子どもたちが、自らの可能性を発揮し、未来を切り拓いて行く力を身に付けることができるよう様々な教育施策に取り組んでいます。

釧路教育局では、令和2年3月改定の「北海道総合教育大綱」を踏まえるとともに、昨年度の取組状況等について各市町村教育委員会と連携して検証しながら内容を検討し、「釧路っ子の『学び』を支える管内教育推進マップ・3S（サポート）」を作成し、釧路の子ども一人一人の学びの質を深めるため、「子ども」「学校」「家庭・地域」をつなぐ支援に努め、管内教育の改善・充実を図っております。

今後も、管内教育の進むべき目標やねらい、具体的な取組などについて、各市町村教育委員会や学校と共有し、管内全ての子どもに、これからの時代を生き抜く力を育成する継続的な支援を進めてまいります。

なお、児童及び生徒数は、ともに減少傾向にあり、公立学校数は、小学校52校、中学校35校、義務教育学校3校、高等学校13校、特別支援学校2校となっています。

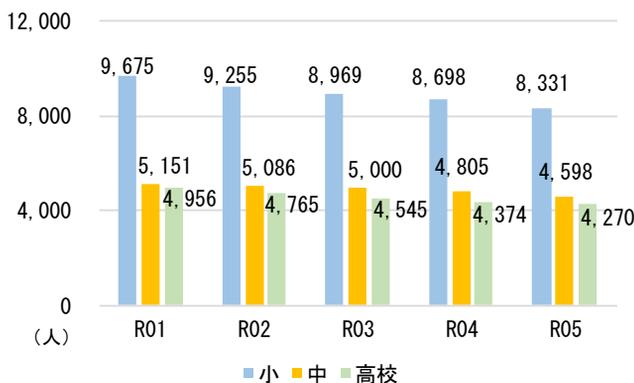
## ■管内の公立学校数（令和5年5月1日現在）

（単位：校）

区分	小学校	中学校	義務教育学校	高等学校	特別支援学校
釧路市	25	14	1	7	2
釧路町	5	4		1	
厚岸町	4	4		1	
浜中町	4	4		1	
標茶町	6	4		1	
弟子屈町	4	2		1	
鶴居村	3	2			
白糠町	1	1	2	1	
管内合計	52	35	3	13	2

【出典：釧路教育局】

## ■管内の公立学校児童生徒数の推移

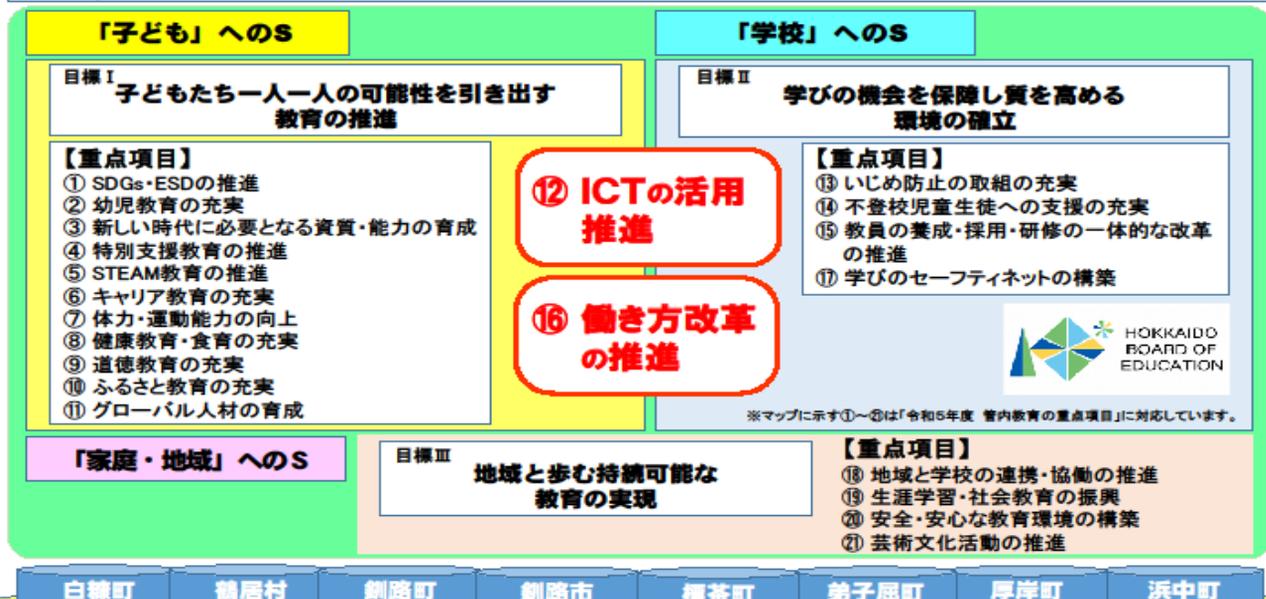


【出典：釧路教育局】

## 令和5年度「釧路っ子の『学び』を支える管内教育推進マップ・3S（サポート）」

釧路教育局では、「北海道総合教育大綱」をはじめ、向こう5年間を見通した新たな「北海道教育推進計画」等を踏まえ、釧路管内8市町村教育委員会と連携・協働しながら、釧路の子ども一人一人の学びの質を深めるため、「子ども」「学校」「家庭・地域」をつなぐ支援に努め、管内教育の改善・充実に取り組めます。

この「釧路っ子の『学び』を支える管内教育推進マップ・3S（サポート）」は、その全体像を分かりやすく見渡すことができるように示したものです。



★北海道総合教育大綱【求められる人間像】「チャレンジで夢を叶える」「ふるさとを誇り、自ら動く」「個性や違いを力にかえる」  
 ★北海道教育推進計画【基本理念】「自立」「共生」

北海道教育庁釧路教育局

## ～国際交流～

### ●市町村における国際化に関する取り組み

釧路市では、外国人が安心して滞在できるように多言語及び「やさしい日本語」による情報発信や「くしろ国際交流プラザ」の運営を行っています。令和4年9月には、市の公式ホームページを全面リニューアル。多言語及び「やさしい日本語」への変換ツールを導入し、情報アクセスの改善を図っています。また、市は令和4年度、相互訪問交流の実現が困難な中、バーナビ市（カナダ）との間で両市の陶芸愛好家が作った「湯呑（各20個）」を贈り合う「ゆのみ/You Know Meプロジェクト」及びオンライン交流会を開催。海外の提携都市との交流も進めています。

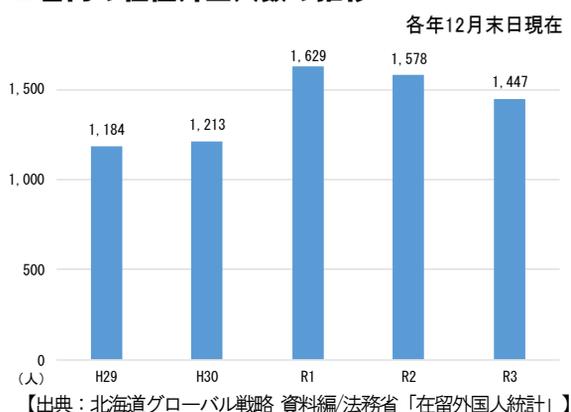
白糠町では、平成29年7月に台湾新北市烏来区と友好交流提携を締結し、訪問団による親善訪問・文化交流事業を行うなど、幅広い分野での交流を推進しています。

上記以外の町村においても、教育や文化を通じた様々な国際交流が行われています。

### ■姉妹都市・友好交流都市の状況

市町村名	姉妹友好提携・交流都市名
釧路市	カナダ/ブリティッシュ・コロンビア州 バナビ市(姉妹)
	ロシア連邦/サハリン州 ホルムスク市(姉妹)
	アメリカ合衆国/アラスカ州 スワード港(姉妹港)
	アメリカ合衆国/ルイジアナ州 ニューオリンズ港(姉妹港)
厚岸町	ロシア連邦/カムチャツカ州 ペトロパブロフスク・カムチャツキ市(港街友好都市)
白糠町	オーストラリア/タスマニア州 クラレンス市(姉妹)
釧路湿原 厚岸湖・別寒 辺牛湿原 霧多布湿原 関係自治体	台湾/新北市烏来区(友好交流)
	オーストラリア/ニューサウスウェールズ州 ハンター河口湿地関係自治体(姉妹湿地)

### ■管内の在住外国人数の推移



### ●国際交流団体の活動状況

「釧路国際交流の会」では、釧路市の施設である「くしろ国際交流プラザ」の運営を行っており、在住外国人や観光・ビジネス・研修等で訪れる外国人が安心して過ごせるための相談対応業務、有益情報の提供などを行っています。

また、同会独自の活動として、国内で唯一稼働している炭鉱である釧路コールマイン（株）の外国人研修生や開発途上の国・地域から技術や知識を学びに来るJICA研修員たちとの交流企画のほか、在住外国人等との交流会および研修会、日本語学習の支援など、幅広い活動を行っています。



釧路国際交流の会主催「冬迎祭2023」の様子

### ●学校教育における国際化の取り組み

令和元年度までは、例年クルーズ船寄港時のおもてなし活動に多数の高校が参加していましたが、令和2～4年度は新型コロナウイルス感染症拡大により釧路港への入港はすべてキャンセルとなりました。令和5年度は、約3年ぶりに外国からのクルーズ船の受入が再開となり、地元高校生の「おもてなし交流」等への参画についても再開する予定です。この他、在住外国人を招いて国際理解教育の推進に取り組みや、ICTを活用したオンライン交流の取り組みなど、学校教育現場においても様々な交流が行われています。